

平成18年度

交通工学会認定TOE資格試験

第3部 論述問題4問

問題用紙

1. 答案用紙のすべてのページに氏名および受験番号を必ず記入して下さい。
2. 4問の中から2問を選択し、答案用紙に選択した問題番号を記入してから解答を論述して下さい。
3. 3問以上解答しても、問題番号の若い順から2問のみしか採点対象となりません。
4. 問題用紙は、各自が使用したものに関り、退室時に持ち帰ることができます。
5. 途中退出することができるのは、試験開始から1時間を経過した後から、試験終了の15分前までです。

【問題 1】

交通需要予測によって定められた計画交通量から道路施設の設計に用いる設計時間交通量を設定する方法について述べよ。その際に用いられる K 値はどのように設定するか、また K 値は費用対効果の観点からどういう意味を持つかについて 1,600 字以内で述べよ。

【問題 2】

ETC の普及に伴って、道路利用者の利便性向上、道路の建設・運用コストの低減などの面から見て、インターチェンジ、都市高速道路の入出路、SA、PA などの施設の構造や運用がどのように変化するであろうか、あるいは変化することが望ましいかについて、あなたの考えを 1,600 字以内で述べよ。

【問題 3】

ある孤立したボトルネック交差点を改良することとなった。この改良事業の効果評価のための調査計画を 1,600 字以内で述べよ。

【問題 4】

TDM について、通常検討される主要な施策を 5 つ挙げ、そのねらい、効果、適用上の制約、留意点を 1,600 字以内で述べよ。